

6 年

防災出前教室

2022 年 9 月 9 日



高島市役所防災課から、講師をお招きして、6年生が防災出前講座を受けました。「原子力」や「放射線」、「放射能」と聞いて、「危ない」や「怖い」、「体に悪い」と思っている児童もありましたが、身の回りの空気中にも放射性物質があることや生活に使われていることを知って、児童は驚いていました。レントゲン、車のタイヤ、電子機器、農業の害虫駆除、文化財の分析など多くの場面で使われています。また、空気中の放射線量を測る実験をして、身の回りに常に放射線があること、遮断材を置くことや距離を取ることで放射線量が減ることを学びました。この実験を通して、原子力発電所で事故が起こった場合の対処の仕方（屋内退避や避難）の方法を理解することができました。この授業を終えて、「初めは、怖いイメージがあった放射線だったけれど、正しい知識を持って、上手に付き合っていきたい。」と児童は感想を持っていました。